

自己点検及び自己評価表

ダイナミック ビジネス カレッジ
(京進ランゲージアカデミーDBC校)

5:達成できている 4:かなり達成できている 3:ふつうである 2:やや不足している 1:改善の必要がある

I、教育理念・目的等

評価欄

| | | |
|----|--------------------------|---|
| 1、 | 理念・目的・育成・人材像は明確に定められているか | 5 |
| 2、 | 学校の特色は明確になっているか | 5 |
| 3、 | 学校の将来構想を具体的に抱いているか | 5 |
| 4、 | 理念に基づいて教育が行われているか | 5 |

<現状・具体的な取り組み>

1991年創立以来、「日本語の力、夢を実現する力を通して、主体的に考え、行動することができる学生の育成」に力を入れ、6000名超の卒業生を排出。本校の教育理念の一つである「コミュニケーション力の養成」のため、オリジナルテキスト(初級)を開発し、誤解なく自己を表現する力、多様な他者とのつながりを持てるコミュニケーション力の基礎固めをはかっている。

II、学校運営

評価欄

| | | |
|----|---|---|
| 1、 | 運営方針は明確に定められているか | 5 |
| 2、 | 事業計画は的確に定められているか | 5 |
| 3、 | 運営組織や意思決定機能がしっかりと構築され、効率的なものになっているか | 5 |
| 4、 | 人事や賃金での処遇・職場処遇の改善に関する制度は正しく整備されているか | 5 |
| 5、 | 情報システム化等による業務の効率化が十分に図られているか | 4 |
| 6、 | 学校運営を客観的に評価し、維持向上させる機能が正しく整備されているか | 5 |
| 7、 | 危機管理体制は的確に整備されているか | 5 |
| 8、 | 施設・設備は教育上の必要性及び学生の安全確保に十分対応できるように整備されているか | 5 |

<現状・具体的な取り組み>

運営方針は明確に定められており、それに基づいて事業計画を短期・中長期にわけて策定されている。設備面では、校内Wi-Fiを設置し、全学生がアクセスできる環境を完備している。システムを導入し、適正に運用しているが、効率面での検証ができていないため、次年度の課題としている。

Ⅲ、教職員

評価欄

| | | |
|----|--------------------------------|---|
| 1、 | 教育理念・目的が教職員間で十分に共有されているか | 5 |
| 2、 | 教育の質の向上をさせるための取り組みが十分に確立されているか | 5 |
| 3、 | 教職員評価を的確に行っているか | 5 |

<現状・具体的な取り組み>

教育の質の向上のために、定例ミーティング(週1)にて現状や課題を共有し、問題解決に向けて議論を重ねている。また、3ヶ月に1度、全体会議を開き、新学期の目標や運営方針を共有し、教職員一人一人が学校運営に参画する意識付けを行っている。

Ⅳ、教育活動

評価欄

| | | |
|----|---------------------|---|
| 1、 | カリキュラムは体系的に編成されているか | 5 |
|----|---------------------|---|

<現状・具体的な取り組み>

JLPTやCEFR,JFスタンダードなどを指標の参考にし、カリキュラムを体系的に編成している。多様化する学生のニーズ、目標にこたえるため、毎年カリキュラムを見直し、改善につとめている。

V、学生支援

評価欄

| | | |
|----|--|---|
| 1、 | 進学・試験指導に関する体制は十分に整備され、有効に機能しているか | 5 |
| 2、 | 学生相談に関する体制が適切に整備され、有効に機能しているか | 5 |
| 3、 | 学生の心身の健康管理・事故・怪我サポートを行う十分な体制があり、有効に機能しているか | 5 |
| 4、 | 学生寮等、学生の生活環境への支援は適切に行われているか | 5 |
| 5、 | 保護者と適切に連携しているか | 5 |
| 6、 | 卒業生への適切な支援体制はあるか | 4 |
| 7、 | 入国・在留関係の指導と支援が適切に行われているか | 5 |
| 8、 | 日本を理解するための支援が適切に行われているか | 5 |

<現状・具体的な取り組み>

クラス担任制を設け、担任教員と専任教員が連携し、日本語学習支援や進路支援を円滑に行っている。また、生活面では事務職員が母国語で対応する体制を整えている。コロナの影響でオンライン授業に移行した期間は、SNSを活用して学生支援につとめた。

VI、在留管理と生活指導

評価欄

| | | |
|----|---------------------------|---|
| 1、 | 入国・在留管理の指導と支援が適切に行われているか | 5 |
| 2、 | 日本社会を理解するための支援が適切に行われているか | 5 |
| 3、 | 我が国の法令を遵守させる指導を適切に行っているか | 5 |
| 4、 | 常に最新の学生情報を適切に把握しているか | 5 |

<現状・具体的な取り組み>

入学時のオリエンテーションの他、週1回のHR(ホームルーム)を利用して、法令遵守の指導につとめている。また、ビザ更新の案内や注意喚起の必要な情報は、SNSにて母国語で配信し、学生が正しく理解できるよう工夫している。

VII、学生の募集と受け入れ

評価欄

| | | |
|----|-----------------------------|---|
| 1、 | 学生の受け入れ方針は明確に定められているか | 5 |
| 2、 | 学生募集活動は、適正に行われているか | 5 |
| 3、 | 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか | 5 |
| 4、 | 入学選考は、適切かつ公平な基準に基づき行われているか | 5 |
| 5、 | 適正な定員設定および在籍者数になっているか | 5 |

<現状・具体的な取り組み>

国・地域ごとに事業計画に沿った募集を行っている。募集活動は適正に行われ、申請者・経費支弁者それぞれと面接し、入学選考を適切に行っている。今後の学生募集は、グループ全体で行われる予定。

VIII、財務

評価欄

| | | |
|----|--------------------------|---|
| 1、 | 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか | 5 |
| 2、 | 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか | 5 |
| 3、 | 財務について会計監査が適正に行われているか | 5 |

<現状・具体的な取り組み>

予算・収支計画については、グループ内で調整を行い、無理のない事業計画を策定している。財務については、社内・社外監査が適正に行われている。

IX、法令等の遵守

評価欄

| | | |
|----|-------------------------------|---|
| 1、 | 法令、設置基準等の遵守と適切な運営がなされているか | 5 |
| 2、 | 個人情報に関し、その保護のための対策が十分に取られているか | 4 |
| 3、 | 自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか | 5 |
| 4、 | 自己点検・自己評価結果を公開しているか | 4 |
| 5、 | 関係省庁への定期報告を遅延なく実施しているか | 5 |

<現状・具体的な取り組み>

法令や設置基準等を遵守し、適切な運営につとめている。

X、社会貢献

評価欄

| | | |
|----|----------------------------|---|
| 1、 | 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献を行っているか | 3 |
| 2、 | 学生のボランティア活動を奨励・支援しているか | 4 |

<現状・具体的な取り組み>

荒川区内の国際交流イベントに毎年参加。今後は、町内の盆踊りや近隣清掃など、地域社会とのかかわりを深めていきたい。

XI、教育成果

1、 成果の判定

評価欄

| | | |
|----|----------------------------------|---|
| 1) | 進路および卒業・修了の判定が適切に行われているか | 5 |
| 2) | EJU、JLPT等の外部試験結果を把握し、適切に管理されているか | 5 |

2、 卒業生の状況把握

評価欄

| | | |
|----|---------------------------------|---|
| 1) | 卒業生の状況を把握するための取り組みを行っているか | 4 |
| 2) | 卒業後の進路を把握しているか | 5 |
| 3) | 進学先、就職先等での状況や、卒業生の社会的評価を把握しているか | 5 |

<現状・具体的な取り組み>

進学先からの定期報告や入試担当者との情報交換等を積極的に行い、卒業生の状況把握に努めている。卒業生の社会的評価までは把握できていないため、今後の課題としている。